

△蘇聯對日之公報、豫警

△「テヘ」之「夫」大強

△英蘭德氏之升、日本、並出

△英國、利益、並出

△日本、實、其、強、並出

△支那、強、並出

△日本、強、並出

△英、強、並出

△英、強、並出

△支那、強、並出

A 支 那

△日支調停歡迎ノ氣乘

上海支那紙カ十月二十一日附重慶發「ロイテル」電トシテ報道スル所ニ依レハ、汪精衛ハ同記者ニ對シ左ノ如キ「インターヴュー」ヲ試ミタ。

日支紛争ノ緩和條件トシテ、支那側ハ國家ノ生存ヲ毀損セラレヌ以上、之ノ討議ノ基礎トシテ受諾スル用意カアルカ、サモナイ以上調停ノ餘地ハ全然ナイ。之ハ一ニ日本側カ提出スル條件如何ニ懸ル。今次支那ハ已ムナク矛盾ヲ取ツタカ、素々我方ヨリ挑戦シタモノテナイ。吾々ハ終始和平ヲ念願トスルモノテ、未タ曾テ調停ノ門戸ヲ閉鎖シタ事實ハナイ。九國條約會議ノ際テモ、昨年獨逸政府ヨリ斡旋ニ乘出シタ時テモ、之ヲ拒絶シタノテハナイ。又國際聯盟カ規約第一七條ノ適用ヲ議シタ際ニモ、支那政府ハ紛争ヲ終結サセル用意カアルコトヲ表明シタ。

英支關係ニ付支那ノ一部ニハ、日本カ英國獨ニ戦争ノ準備カナイ

コトヲ看取シテ、南支攻略ノ軍ヲ進メタト英國ノ態度ヲ非難スル者モアルカ、假令英國ニ戦争ノ準備カアツタトシテモ、歐洲ニ戦争カ勃發スレハ支那ニ利益スルモノテハナイ。却テ日本ハ中立ヲ守リ、支那征服ニ全力ヲ傾注スルコトニナラウ。斯ク總テノ問題ハ國際間ノ紛糾ノ影響ヲ受ケルモノテアルカラ、吾人ハ如何ナル一國ニ對シテモ、日本ニ對支自由行動ヲ執ラセタ責ヲ課スヘキテハナイ。

南支攻略ノ日本軍ハ滿洲駐屯軍テ編成シタカ、之ハ蘇聯側ニ對日戰意ノナイコトヲ見越シテ行ツタモノテアルカ、余ノ意見テハ南支ニ於ケル戦争カ長引ケハ、英佛側テモ利害ニ關スレハ拱手傍觀スマイ。余ハ英佛カ米國ト共同シテ日本ノ對支侵略ヲ阻止セラレルコトヲ希望スル。若シ斯ル事態トナレハ、蘇聯モ亦之ニ響應スルコトニナラウ。余ハ尙英國カ支那ニ對シ適當ノ援助ヲ與ヘ國際上ノ秩序ト公正ヲ維持スルコトヲ確信スル。

△廣東陷落ノ理由ト結果

十月二十三日上海各漢字紙ハ、何レモ廣東陷落ニ關スル記事ヲ大

4